

## Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

先週金曜日のドルレアルスポット相場は米緩和策縮小観測が高まるなか大きく振らされる展開でした。朝方は11月の総合インフレ指標速報が予想を下回ったことから若干インフレ懸念が緩んだため前日比レアル高の2.30台前半から始まりました。その後2.29台半ばへレアル高が進む局面もありましたが、米雇用統計が市場予想を大幅に上回ったことから米緩和策縮小観測が広がったためドルは急騰し、2.32台へ乗せました。更にS&Pがブラジル格下げの可能性を示唆したためレアルは売られ一時2.34台前半での取引となりましたが、その後は週末を控えて流動性が薄くなったことから市場は不安定な展開となり、2.31近辺までレアルが買い戻されるなど神経質な動きとなりました。結局相場は2.31台前半で引けています。

S&Pは政府の財政に一段の悪化があれば格下げは早まる可能性があるかと警告しました。9月の財政悪化を勘案して政府のプライマリー収支目標であるGDP比2.3%の黒字は達成できないと見ており、S&Pは格下げの可能性を高く見積もっています。来年の大統領選を控えて財政支出の削減を実現していけるのか市場の見方は未だ懐疑的のようです。

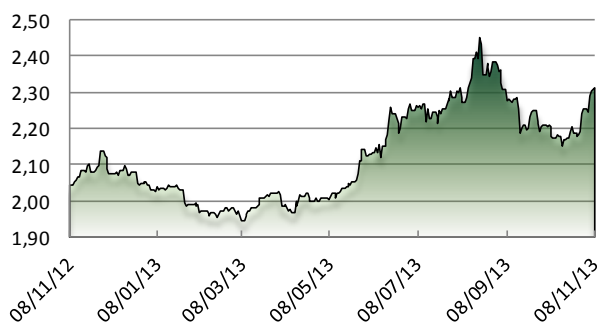
今朝発表された週次サーベイでは来年末のインフレ見通しが5.92%から5.93%へ悪化し、同成長率見通しも2.13%から2.11%へ悪化しました。上記格下げの可能性も抱え経済見通しには未だ不透明感が漂っています。

## マーケットデータ

Indicator	Unit	11月7日	11月8日	前日比	10月8日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	42,54	42,83	+0,29	43,82	-0,99
USD / BRL Spot	BRL	2,3061	2,3133	+0,0072	2,2110	+0,1023
USD / JPY Spot	JPY	98,09	99,05	+0,96	96,88	+2,17
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	52.741	52.249	-492	52.312	-63
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	193,8	204,5	+10,7	165,5	+39,0
Brazil 5yrs Gov. Bond	%	12,23	12,31	+0,08	11,48	+0,83
DI Future Apr14 (金利先物)	%	10,12	10,12	+0,00	9,63	+0,49
3 Months US Dollar Libor	%	0,239	0,239	+0,000	0,244	-0,005
CRB Index (国際商品指数)	Index	273,2	274,4	+1,2	288,0	-13,6

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊社担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

